

ウクライナ戦争。毎日情報更新。第155日

英語版はソフィア・オリニツクさんとマリヤナ・ザヴィイシカさんによって作成されました。
日本語版はダリヤ・ゴリナさんたちによって翻訳されました。

攻撃を受けている都 今朝、ベラルーシ、ロシア、黒海からウクライナで少なくとも20発のミサイルが発射されました。キーウ、チェルニーヒウ、ドネツク、ハルキウ、ムィコラーイウの5つの州で多数のミサイル攻撃がありました。キエフ州では、インフラが破壊されました。ハルキウ市長はロシア軍が工業地域を砲撃したと[報告しました](#)。6人が負傷しました。産業施設や民家が被害を受け、火災が発生しました。予備的に被害者はいません。一連の砲撃がムィコラーイウ州で記録されました。学校と重要なインフラストラクチャが損傷し、破壊されました。ドネツク州では、砲撃により、18の民家、5つの高層ビル、国営企業「Artemsil」の敷地が被害を受けました。バクムットにあるホテルが[砲撃](#)を受けた結果、一人の男が[殺されました](#)。もう一人の男は入院しました。ドニプロペトロウシク州のニコポリとドニプロペトロウシクは[砲撃](#)を受けました。54歳の女性が負傷しました。マルハネツィ市では、8の建物、病院、幼稚園が被害を受けました。

占領を受けている都市 メリトポリ市長のイヴァン・フェドロフは、ロシアの占領者がメリトポリから撤退するとインフラを損なう恐れがあると[述べました](#)。

ウクライナの軍隊は占領下のヘルソンのアントニフスキー橋を[襲いました](#)。現在、橋は通行止めになっております。アントニフスキー橋は、この地域のロシアの侵略者にとって重要な兵站施設でした。ヘルソン州域評議会の副官によると、攻撃はロシア人が機器を輸送しているときに起こりました。ヘルソン州の2つの村、アンドリブカーとロゾベーは、ウクライナ軍によって[解放されました](#)。

マリウポリ市議会は、ロシアの占領者がマリウポリでの人道援助の提供を停止したと[報告しました](#)。人道援助を手に入られるのは子供だけです。

外交政策 欧州連合は、2020年12月1日に発行された最新の報告書から、2022年2月24日のロシアの侵略戦争の開始までの期間をカバーするウクライナにの協会実施報告書を[発行](#)しました。

フランスのエマニュエルマクロン大統領は、ウクライナに対するロシアの行動を「新しいタイプの世界的なハイブリッド戦争」と[呼びました](#)。「情報、エネルギー、食糧は、ウクライナに対する大陸帝国主義の戦争のために配置された軍事手段である」と発言しました。

エネルギー安全保障 欧州委員会のカドリ・シムソン委員(エネルギー担当)によると、欧州連合はウクライナの電力の輸出を[倍増させることができます](#)。「商用電力取引がウクライナが収益損失の一部を補うのに役立つなら、これは前進の道です。特定の技術的条件が取引を開始するのを待ちません。貿易はすでに進行中です」とシムソン氏は言いました。

G7は、ロシアの石油の海上輸入に対する欧州連合の制裁が発効する12月5日までに、ロシアの石油輸送に価格上限メカニズムを導入することを[目指している](#)とG7の高官は述べています。

ノーザンストリームパイプラインを介したガスポンプは、1日あたり3,100万立方メートルに[減少しました](#)。これは、別のガスポンプユニットの廃止によるものです。

食料安全保障 ムィコラーイウ地域のウクライナ国家緊急事態省は、ミコライウ州での夜間の砲撃により、240ヘクタールの収穫畑が破壊されたと[発表しました](#)。

ウクライナ海軍によると、黒海のウクライナの港の運用が[再開されました](#)。穀物の輸出のためのウクライナの港の封鎖解除に関する署名された合意に続いて、オデーサ、チョルノモルスク、ピヴデニーの港で作業が再開されました。船の出港と港への到着は、先頭船に付随するキャラバンを形成することによって行われます。

文化 リトアニアでは、学校に推奨される文学のリストからロシアの作家を減らし、それに少なくともいくつかのウクライナの文学を追加することについての議論が[始まりました](#)。特に、国立科学アカデミーの専門家は、すでにリトアニア語に翻訳されているセルヒー・ジャダンの作品をリストに追加することを推奨しました。TIME記事で、ウクライナ文化で重要な役割を果たしている詩人の長蛇の列のセルヒー・ジャダンについて「[The Rock Star Poet Playing Concerts to Ukrainians Sheltering Underground From Russian Bombs](#)」をお読みください。

強制移行 ポーランド経済研究所は、戦争の最初の数か月におけるウクライナ難民への援助額を、ポーランドのGDPの1%である90~100億ドルと[見積もっています](#)。推定によると、ロシアがウクライナを侵略した後の最初の3か月の間に、ポーランド人の70%が難民の支援に関与しました。

最新の世論調査 キーウ国際社会学研究所の最近の世論調査によると、ウクライナ人の84%は、ロシアへの全面的な侵略を阻止することと引き換えに領土の譲歩に[反対](#)しており、そのような決定は容認できないと考えています。ウクライナのすべての地域で、人口の絶対的な過半数は領土の譲歩に反対しています。現在激しい戦闘が続いている東部の住民の間でさえ、77%が譲歩に反対しており(譲歩の心の準備ができていないのはわずか16%)、南部の住民の間で82%が譲歩に反対している(わずか10%が賛成)。

2022年7月23~24日に社会学グループの「レイティング」によって実施された戦争中の[第15回全国調査](#)では、回答者の73%がウクライナの状況は正しい方向に進んでいると信じていることが示されました。回答者の12%は反対の意見で、15%は答えにくいと言

ました。

読書コーナー

- [Freeing Ukraine's Bountiful Food Supply | Open Society Foundations](#)
- [Thinking about... | Timothy Snyder | Substack](#)
- [Opinion | Putin Performs for Russia, and Ukraine Is the Stage | The New York Times \(nytimes.com\)](#)

総計情報

- ウクライナ軍参謀本部は2022年7月28日午前10時現在のロシア軍の推定総損失を発表しました: 人員約40,230人、戦車1742台、装甲戦闘車両(APV)3,979台、砲兵システム943台、多連装ロケットシステム(MLRS) 258台、対空戦システム117台、固定翼航空機 222台、ヘリコプター 190台、軽装甲車2,847台、ボートおよび軽装ボート15台、運用戦術レベルUAV729台、特殊装備75台、移動式短距離弾道ミサイルシステム174台。

すべてのアクションが重要であり、あなたの貢献が小さすぎることはありません！

- ウクライナのパフォーマーONUKAが主催する[「TSE-MOE-MISTO」](#)という財団を支援してください。財団のボランティアは、最前線で必要なものを収集し、コミュニティに人道援助を提供します。財団は医療、戦術、軍事機器、ラップトップなど、数十のさまざまなアイテムを寄付しました。
- ウクライナのメディアによるソーシャルメディアや、このサイトに広めることによって、ウクライナの状況に関する最新情報を共有してください。
- [Twitter](#)と[Webサイト](#)で毎日アップデートを読んでください。
- PayPal経由の寄付で私たちのプロジェクトをサポートすることができます。[詳細](#)はこちらです。

ウクライナをご支援いただきありがとうございます！ Slava Ukrainiウクライナに栄光あれ！